平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成26年2月7日

上場会社名 扶桑薬品工業株式会社　　上場取引所　東
コード番号 4538　URL http://www.fuso-pharm.co.jp/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 戸田 幹雄
問合せ先責任者　(役職名) 取締役総務本部長兼経理部長　(氏名) 高橋 貞雄　TEL 06-6969-1131

四半期報告書提出予定日　平成26年2月12日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	37,937	―	2,631	―	2,651	―	1,716	―
25年3月期第3四半期	―	―	―	―	―	―	―	―

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	18.96	―
25年3月期第3四半期	―	―

※当社は、平成25年3月期第3四半期は連結業績を開示しておりましたが、第1四半期より非連結での業績を開示しております。そのため、平成25年3月期第3四半期の経営成績(累計)及び対前年同四半期増減率については記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	70,094	34,454	49.2
25年3月期	71,845	33,789	47.0

(参考)自己資本　26年3月期第3四半期　34,454百万円　25年3月期　33,789百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	―	3.00	―	5.00	8.00
26年3月期	―	4.00	―		
26年3月期(予想)				4.00	8.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無
(注)25年3月期期末配当金の内訳　普通配当3円00銭　記念配当2円00銭

3. 平成26年 3月期の業績予想(平成25年 4月 1日～平成26年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	50,000	2.9	3,000	△21.2	2,700	△28.0	1,600	△67.2	17.67

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※　注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　：　無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　：　無
②①以外の会計方針の変更　：　無
③会計上の見積りの変更　：　無
④修正再表示　：　無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期3Q	94,511,690 株	25年3月期	94,511,690 株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	4,018,057 株	25年3月期	3,985,233 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期3Q	90,511,755 株	25年3月期3Q	90,539,398 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外でありますが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続きは終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧下さい。

・当社の連結子会社でありました扶桑興発株式会社は、平成25年3月に清算手続を結了したことにより、第1四半期累計期間より財務諸表作成会社となりました。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 2
（３）業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 2
２．サマリー情報(注記事項)に関する事項 …… 3
（１）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．四半期財務諸表 …… 4
（１）四半期貸借対照表 …… 4
（２）四半期損益計算書 …… 6
（３）四半期財務諸表に関する注記事項 …… 7
（継続企業の前提に関する注記） …… 7
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 7

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第３四半期累計期間におけるわが国の経済は、経済対策・金融緩和政策を推し進める現政権への期待感によって円安・株高が進行し、企業収益の改善や個人消費に明るさが戻るなど、全体として緩やかに回復基調を続けましたが、一方、新興国経済の減速などの海外景気の下振れ懸念に加えて、円安による原材料価格の上昇や、雇用情勢の不安や所得の伸び悩み、本年４月からの消費税率引き上げに伴う消費マインド減退への懸念など国内景気の下押しリスクもあり、本格的な景気回復を期待する中で先行き不透明な状況が続きました。

医薬品業界におきましては、高齢者の増加や医療の高度化等に伴い増大する国民医療費に対して、後発医薬品の使用促進をはじめとした医療費抑制策が継続・強化される中、製造コストや研究開発コストの上昇、企業間競争の激化など取り組むべき課題が山積し、経営環境は依然として厳しい状況で推移いたしました。

このような市場環境のもと、当社は営業基盤のさらなる強化を図るため、主力製品の人工腎臓用透析剤キンダリー、生理食塩液や、ろ過型人工腎臓用補液サブラッドＢＳＧなどの販売に注力してまいりましたが、なかでも人工腎臓用透析剤キンダリー４号シリーズや吸着型血液浄化器リクセルなどが順調に推移し売上の増加に寄与いたしました。

その結果、当第３四半期累計期間における売上高は379億37百万円となり、営業利益は26億31百万円、経常利益は26億51百万円、当四半期純利益は17億16百万円となりました。

なお、当社は前第３四半期連結累計期間では四半期連結財務諸表を作成しておりましたが、平成25年３月に連結子会社であった扶桑興発株式会社を清算結了したため、財務諸表作成会社となりました。従いまして、第１四半期累計期間より四半期財務諸表を作成しているため、前年同四半期との比較は行っておりません。

（２）財政状態に関する説明

当第３四半期会計期間末の総資産は、700億94百万円と前事業年度末と比べ17億50百万円（2.4％）減少、負債は356億40百万円と前事業年度末と比べ24億16百万円（6.3％）の減少、純資産は344億54百万円と前事業年度末と比べ６億65百万円（2.0％）の増加となりました。

なお、自己資本比率は49.2％と前事業年度末に比べ2.2％の増加となりました。

（３）業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年３月期の業績予想につきましては、現時点では平成25年３月期決算発表時（平成25年５月９日）に公表いたしました業績予想に変更はありません。

２．サマリー情報(注記事項)に関する事項

（１）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．四半期財務諸表

（１）四半期貸借対照表

（単位：百万円）

	前事業年度 （平成25年３月31日）	当第３四半期会計期間 （平成25年12月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,117	9,430
受取手形及び売掛金	22,615	21,905
商品及び製品	6,892	6,388
仕掛品	122	100
原材料及び貯蔵品	1,233	1,486
その他	911	620
貸倒引当金	△2	△2
流動資産合計	40,890	39,929
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	7,965	7,792
土地	9,966	9,966
その他（純額）	4,558	4,408
有形固定資産合計	22,490	22,167
無形固定資産	376	338
投資その他の資産	8,087	7,659
固定資産合計	30,955	30,165
資産合計	71,845	70,094
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	12,178	10,109
電子記録債務	－	2,226
短期借入金	6,920	7,007
未払法人税等	2,011	0
賞与引当金	946	494
その他の引当金	368	368
その他	5,107	5,208
流動負債合計	27,532	25,416
固定負債		
社債	150	354
長期借入金	6,041	5,634
退職給付引当金	1,320	1,380
その他の引当金	257	214
その他	2,755	2,639
固定負債合計	10,524	10,224
負債合計	38,056	35,640

（単位：百万円）

	前事業年度 （平成25年３月31日）	当第３四半期会計期間 （平成25年12月31日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,758	10,758
資本剰余金	15,010	15,010
利益剰余金	11,532	12,434
自己株式	△1,414	△1,426
株主資本合計	35,886	36,776
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	2,348	2,124
土地再評価差額金	△4,446	△4,446
評価・換算差額等合計	△2,097	△2,322
純資産合計	33,789	34,454
負債純資産合計	71,845	70,094

（２）四半期損益計算書
第３四半期累計期間

（単位：百万円）

	当第３四半期累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年12月31日）
売上高	37,937
売上原価	26,460
売上総利益	11,476
返品調整引当金戻入額	2
差引売上総利益	11,479
販売費及び一般管理費	8,847
営業利益	2,631
営業外収益	
受取利息	6
受取配当金	50
保険関係収益	95
投資事業組合運用益	144
その他	53
営業外収益合計	351
営業外費用	
支払利息	183
生命保険料	96
その他	51
営業外費用合計	331
経常利益	2,651
特別損失	
固定資産除却損	49
特別損失合計	49
税引前四半期純利益	2,602
法人税、住民税及び事業税	515
法人税等調整額	371
法人税等合計	886
四半期純利益	1,716

（３）四半期財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。